

2026年(令和8年)4月18日(土)

セندان(右)の下で芝生を張る作業をする人たちは「狩野川・松毛川富士山公園」で



### 三島のNPO法人 狩野川・松毛川近くで計画

## セندان守る公園整備

三島のNPO法人・グラウンドワーク三島(GW三島)は17日、三島、沼津両市の境にある止水域・松毛川近くで「狩野川・松毛川富士山公園」の整備作業を行った。道路工事に伴って伐採される恐れがあったセندانの巨木が、公園整備によって残された。

公園は狩野川堤防沿いにあり、広さは84平方メートル。工事のため資材置き場になる予定だった。松毛川周辺の環境保護活動を続けているGW三島は、この場所

にあるセندانが鳥の餌場になっていることから、国、県、三島市などの協力を得て、保

存のため公園づくりを計画した。この日は、公園整備に資金面で協力した加

和太建設(三島市)の社員ら約10人が地面に芝生を張る作業をした。公園のシンボルとなるセندانの下に木製ベンチ二つを備え、富士山を望む公園がほ

ぼ完成した。

GW三島の渡辺豊博

専務理事は「水、緑、生き物、富士山の景観がバランスよく整った場所。たくさんの人に来てもらえれば」と話した。

【長沢英次】